

財政状況等一覧表（平成17年度）

団体名 酒々井町

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
一般会計	5,192	5,082	110	104	5,870	173	基金から 161百万円繰入
住宅新築資金等貸付事業特別会計	12	12	0	0	19	2	
学校給食センター事業特別会計	185	182	3	3	2	102	
普通会計	5,283	5,168	115	108	5,891	170	基金から 161百万円繰入

2 1以外の特別会計の財政状況（公営事業会計に係るもの）

(百万円)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	不良債務 (実質収支)	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
上水道事業会計	492	417	75	-	1,716	-	法適用企業
下水道事業会計 ※	(歳入) 427	(歳出) 431	(形式収支) 18	(実質収支) 18	1,559	99	
国民健康保険特別会計	(歳入) 1,692	(歳出) 1,618	(形式収支) 74	(実質収支) 52	-	67	基金から 111百万円繰入
老人保健特別会計	(歳入) 1,033	(歳出) 1,013	(形式収支) 20	(実質収支) 20	-	84	
介護保険特別会計	(歳入) 718	(歳出) 676	(形式収支) 42	(実質収支) 34	36	101	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
 2. 不良債務が～百万円となるときは、「△～」と表記している。
 3. ※印の会計における形式収支は、歳入歳出差引きに収益的支出に充てた地方債、他会計借入金及び前年度からの繰越金を加えたものから、積立金及び前年度繰上充用金を控除したものであるため、歳入歳出差引きと一致しないことがある。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円、%)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	形式収支 (純損益)	実質収支 (不良債務)	地方債現在高	当該団体の負担割合	備考
千葉県市町村総合事務組合	30,514	30,041	473	455	5	0.6	
千葉県市町村総合事務組合 (交通災害共済特別会計)	165	160	5	5	-	-	
佐倉市・酒々井町清掃組合	1,892	1,859	33	33	3,492	10.5	
印旛衛生施設管理組合	682	673	9	9	3,381	5.7	
佐倉市・四街道市・酒々井町 葬祭組合	635	625	11	11	349	10.0	
印旛利根川水防事務組合	14	13	1	1	-	5.4	
佐倉市八街市酒々井町消防組合	4,268	4,213	55	55	3,084	9.8	
印旛郡市広域市町村圏事務組合 (一般会計)	312	300	12	12	-	4.7	
印旛郡市広域市町村圏事務組合 (水道用水供給事業会計)	(総収益) 3,818	(総費用) 3,454	(純損益) 364	-	7,976		法適用企業 繰入金30百万円
千葉県自治センター	185	176	9	9	0	0.4	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益 (千円)	資本又は 正味財産 (千円)	当該団体から の出資金 (千円)	当該団体から の補助金 (千円)	当該団体から の貸付金 (千円)	当該団体から の債務保証に 係る債務残高	当該団体から の損失補償に係る 債務残高	備考
該当なし								

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.75	実質収支比率	3.1
実質公債費比率	13.5	経常収支比率	94.7

(注) 実質公債費比率は、平成18年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成15年度から平成17年度の3カ年平均である。